

事務事業評価表（公共施設）

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年3月31日
2次評価日（課長等）	30年3月31日

1 事業名	川岸公民館管理事業			コード	103214	
2 担当部課	部等	教育部	課等	生涯学習課（川岸公民館）	作成者	両角 太郎
3 事業概要	目的体系	基本目標	生涯を通じて学び、豊かな心を育むまち			
		政策	生涯学習の推進	施策	社会教育の充実	
		予算科目	川岸公民館管理事業費／川岸公民館運営事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷市公民館条例			

●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
施設の概要 （簡潔に）	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるように、市民ニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と公民館の利用促進を図る。また、施設の適切な維持管理を行う。		
目的	対象者	市民	
	意図	市民が集い、学べるように機会と場を提供する。	

5 施設の管理運営状況			
指定管理者		29年度指定管理料	円
施設における 通常業務	<ul style="list-style-type: none"> ●施設の維持管理、運営、備品の管理 ●施設利用の受付業務（使用申請書の受理許可、減免申請書受理許可、使用料の受理） ●各種講座、学級の企画と運営、図書室運営 		
事業の実施内容	<p>（29年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児、高齢者、全住民を対象とした各種講座を企画運営。 ・乳幼児、児童の学習の場として、川岸地区の保育園3園・小学校1校にて家庭教育学級を実施。 ・各学習グループ等の育成及び支援を行い、成果発表の場として川岸地区文化祭（作品展・芸能祭）を実施。 <p>・分館 活動への支援。</p>		
前年度の課題 への対応	・市民が参加したいと思う講座や学習グループとの共催講座を実施し、参加者の増や学習グループの会員数増に努めた。		

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象（ただし年間開設日数は入力） *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	27年度	28年度	29年度	30年度（予算）
① 施設稼働率	19.2%	17.4%	17.9%	
年間開設日数（日）	343	343	343	343
1日の開設時間（時間）	13	13	13	13
年間利用可能時間（時間）	4,459	4,459	4,459	4,459
年間利用実績（時間）	858	776	798	
② 年間利用者数（人）	15,810	14,307	14,722	14,400
有料利用者数	1,538	1,531	1,770	1,700
無料利用者数				
減免措置者数	14,272	12,776	12,952	12,700
③ 年間利用件数（件）	950	924	961	100
有料利用件数	88	80	104	100
無料利用件数				
減免措置件数	862	844	857	
④ 1日あたり利用者数、件数	48.9	44.4	45.7	42.3
⑤ 施設利用状況の説明				

7 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
① 直接事業費	5,671,005	5,562,534	5,588,410	5,572,000
経常経費	4,947,405	4,968,534	5,588,410	5,572,000
臨時的経費	723,600	594,000	0	0
* 臨時的経費の説明				
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
② 人件費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
正規職員の人数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト(①+②)	13,671,005	13,562,534	13,588,410	13,572,000
前年度比		99.2%	100.2%	99.9%
財源内訳	13,671,005	13,562,534	13,588,410	13,572,000
一般財源				
特定財源				
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	376,375	360,560	318,810	492,000
⑤ 年間減免措置額	462,085	453,700	465,260	453,000
⑥ 受益者負担割合	14.8%	14.6%	14.0%	17.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	773	851	866	
前年度比		110.2%	101.8%	
⑧ コストに関する補足説明				

●事業の評価 (CHECK)

8 妥当性評価	* 妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。	妥当性	高い
評価項目		はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。		1	
② 民間（企業、NPO、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		1	
③ 民間（企業、NPO、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。		1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。		1	

9 有効性評価	* 有効性=施設の利用状況（項目6/住民の満足度）は向上しているか。	有効性	標準
評価項目		はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。			0
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。		1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。		1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数 前年度比 103.0%	1	
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額 前年度比 88.4%		0

●改善の内容 (ACTION)

10 具体的な課題と改善	
課題	<p>(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設、館内設備、備品の老朽化が目立ちエレベーターが無いこと、階段の踊り場に段差があること等、利用者にとって使用しづらいことが課題である。 利用者の高齢化や固定化が目立ち、解散するグループが増えたり会員数の減少が課題である。
改善方法	<p>(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 随時、施設の点検を行い、修繕の必要な箇所の早期発見と計画的な修繕を実施する。 公民館を学習、情報交換、地域住民の交流の場として利用していただくようアピールし、新規利用者の増加に努めるとともに、市民のライフスタイルの多様化に合わせた魅力ある学級、講座づくりに努める。
改善開始時期	平成30年4月

●次年度の計画 (PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	B
13 大規模修繕の予定			
内容	予定事業費	円	予定時期

施設の維持管理コスト計算シート

事業名	103214	川岸公民館管理事業
-----	--------	-----------

1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需用費	706,169		706,169	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
役務費	17,777		17,777	ピアノ調律手数料、火災保険料
委託料	1,143,493		1,143,493	消防設備点検、清掃、施設管理、機械警備
使用料及び賃借料	14,545		14,545	NHKテレビ受信料
負担金補助及び交付金	2,000		2,000	岡谷市防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	1,883,984	0	1,883,984	

2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.40		0.40
合計	3,200,000	0	3,200,000

人

円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
川岸公民館使用料	387,400		387,400	公民館使用料、暖房・ガス使用料
財産使用料	29,628		29,628	災害対応自動販売機、八十二銀行ATM財産使用料
私用電気料等収入	46,600		46,600	災害対応自動販売機私用電気料
行政財産管理収入	33,328		33,328	災害対応自動販売機売上手数料、設置場所代
			0	
			0	
合計	496,956	0	496,956	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	4,587,028	0	4,587,028

施設の運営コスト計算シート

事業名	103214	川岸公民館管理事業
-----	--------	-----------

1 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	354,930		354,930	臨時職員社会保険料
賃金	2,252,265		2,252,265	臨時職員賃金
報償費	264,000		264,000	講師等謝礼
需用費	39,464		39,464	消耗品
役務費	12,028		12,028	郵送料
委託料	241,120		241,120	託児業務委託料
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	3,163,807	0	3,163,807	

2 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.60		0.60
合計	4,800,000	0	4,800,000

人

円

3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
資料等複写代	7,080		7,080	私用コピー代
各種受講料等収入	118,200		118,200	いちい学級、子育て支援学級、生活講座受講料
			0	
			0	
			0	
合計	125,280	0	125,280	

4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	7,838,527	0	7,838,527